

世界中の 産業遺産をめぐっている 市原先生にきく

無聴
料講

ズバリ！ 集成館事業の魅力とは 明治日本の産業革命遺産 講演会

2025年で世界遺産登録10周年を迎える明治日本の産業革命遺産。
鹿児島県の構成遺産の魅力について、改めて深く知ってみませんか。

2024年

12月15日 14:00 ~ 16:15

会場

桜島フェリーターミナル
2階イベントスペース
※ターミナル駐車場は60分無料

講演会 14:00-15:20
質疑等 15:20-15:30

周辺散策 15:45-16:15

新波止・一丁台場を講師の解説で散策します
散策は希望者のみ 雨天時は中止します



市原猛志氏

1979年福岡県北九州市生まれ。博士（工学）。九州大学大学文書館、九州産業大学景観研究センター、九州大学百年史編集室、平和資料館等の勤務を経て、現在熊本学園大学商学部准教授。国内外の産業

遺産に精通。世界文化遺産・官営八幡製鐵所の改修計画に専門家として協力。主な著書に『47都道府県・産業遺産百科』（丸善出版・2023）、『産業遺産巡礼』（弦書房・2019）、『大日本帝国期の建築物が語る近代』（共著・勉誠出版・2022）、『日本炭鉱都市』（共著・ライフ出版社（韓国））など。

申込方法

12月10日までに
info@tankennokai.com または
下記QRコードより氏名・連絡先散策希望の有無を添えて
申し込む。
先着80名。
達し次第締切。



受付事務局

NPO法人かごしま探検の会
鹿児島市照国町10-21
099-227-5343

この講演会は鹿児島県
「近代化産業普及・啓発事業」
の一環で実施するものです。